

## 第2 調査結果と分析

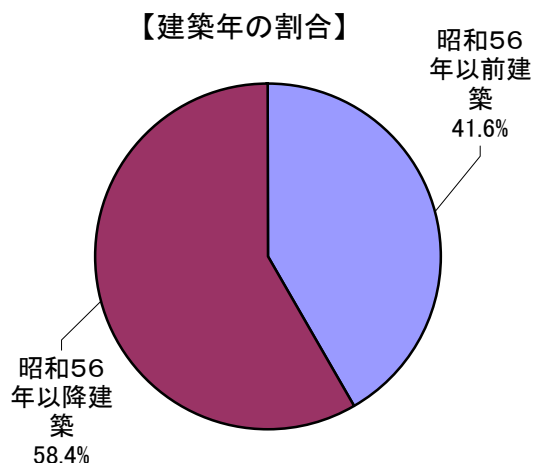
### 1 マンションの概要

#### (1) 建築年状況

##### ～昭和56年以前に建築が42棟～

有効回答49件の総棟数101棟のうち「昭和56年5月31日以前の耐震基準」で建築されたマンションは42棟(41.6%)、「昭和56年6月1日以降の新耐震基準」で建築されたマンションは59棟(58.4%)あります。

建築年	有効回答(件)	棟数	構成比(%)
昭和56年以前建築	11	42	41.6
昭和56年以降建築	38	59	58.4
合計	49	101	100.0

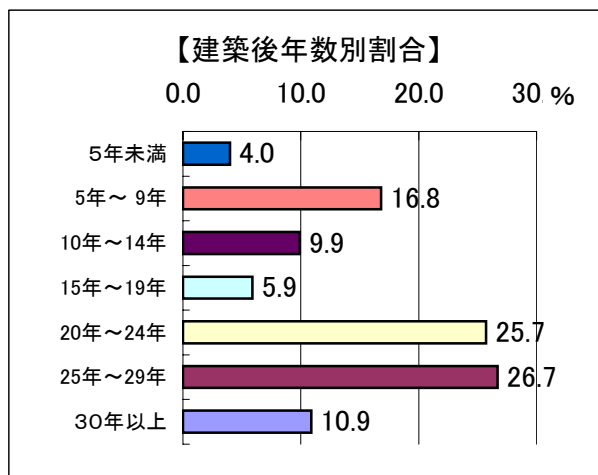


#### (2) 建築後年数状況

##### ～昭和48年以前建築 (建築後30年以上)は11棟～

有効回答49件の建築後年数別棟数は、「25年～29年」が27棟(26.7%)で最も多く、次いで「20年～24年」26棟(25.7%)、「5年～9年」17棟(16.8%)となっています。

建築後年数	有効回答(件)	棟数	構成比(%)
5年未満	4	4	4.0
5年～9年	16	17	16.8
10年～14年	10	10	9.9
15年～19年	6	6	5.9
20年～24年	6	26	25.7
25年～29年	3	27	26.7
30年以上	4	11	10.9
合計	49	101	100.0



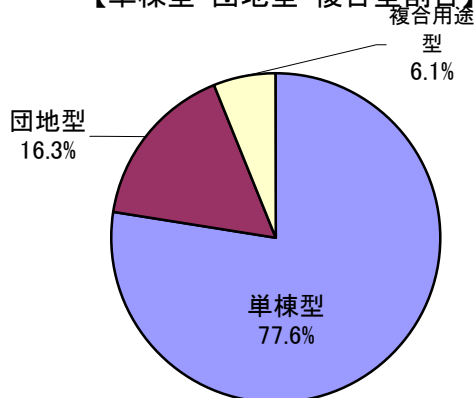
(3)単棟型・団地型・複合用途型の状況

～多くが単棟型マンション～

有効回答49件の77.6%(38件)が1棟の単棟型で、2棟以上の団地型は16.3%(8件)となっており、店舗、事務所併用の複合用途型は6.1%(3件)となっています。

種類	有効回答 (件)	構成比 (%)
単棟型	38	77.6
団地型	8	16.3
複合用途型	3	6.1
合計	49	100.0

【単棟型・団地型・複合型割合】



(4)地上階数別状況

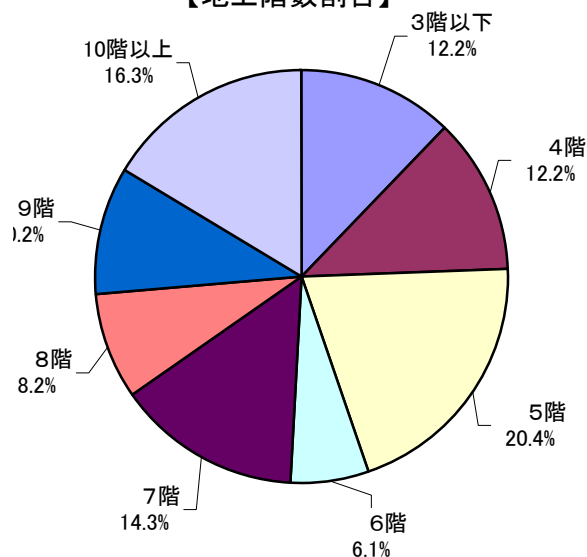
～中高層マンションが50%を超える～

有効回答49件の1号棟又は、A号棟の地上階数は「5階」が20.4%(10件)で最も多く、次いで「10階以上」が16.3%(8件)となっています。

また、6階以上の中高層マンションが55.1%(27件)となっています。

階数	有効回答 (件)	構成比 (%)
3階以下	6	12.2
4階	6	12.2
5階	10	20.4
6階	3	6.1
7階	7	14.3
8階	4	8.2
9階	5	10.2
10階以上	8	16.3
合計	49	100.0

【地上階数割合】

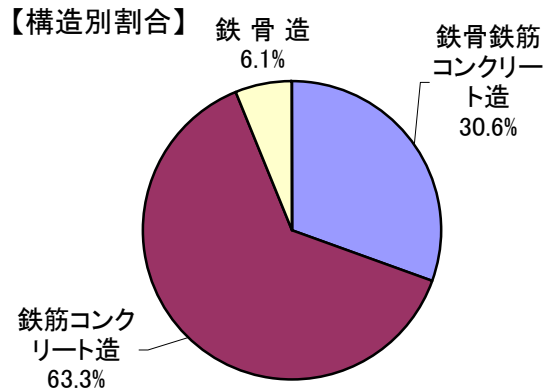


(5) 構造別状況

～約6割が鉄筋コンクリート造～

有効回答49件の構造は、「鉄筋コンクリート造」が63.3%(31件)で最も多く、「鉄骨鉄筋コンクリート造」が30.6%(15件)、「鉄骨造」が6.1%(3件)となっています。

構造	有効回答 (件)	構成比 (%)
鉄骨鉄筋コンクリート造	15	30.6
鉄筋コンクリート造	31	63.3
鉄骨造	3	6.1
その他	0	0.0
合計	49	100.0



2 マンションの住居状況

(1) 住宅戸数規模状況

～約半数が小規模マンション～

有効回答49件の住宅戸数の合計は4,845戸あり、規模別では、「20戸以上～50戸未満」が36.7%(18件)で最も多く、次いで「50戸以上～100戸未満」が32.7%(16件)、「20戸未満」が12.2%(6件)となっています。

また、50戸未満の小規模マンションは48.9%(24件)となっており、全体の約半数を占めています。

住宅戸数	有効回答 (件)	構成比 (%)
20戸未満	6	12.2
20戸以上～50戸未満	18	36.7
50戸以上～100戸未満	16	32.7
100戸以上～150戸未満	2	4.1
150戸以上～200戸未満	2	4.1
200戸以上～300戸未満	2	4.1
300戸以上	3	6.1
合計	49	100.0

